

お知らせ 家畜体内受精卵移植師養成講習会 受講者募集
受講申込期日：12月2日(金)

広島県は広島牛の生産拡大と酪農家の所得向上を図ることを目的に「広島牛受精卵供給システム整備事業」に取り組み、その一環で「家畜受精卵移植師養成講習会」を次のとおり開催されます。受講希望の方は、広酪事業推進課(担当：櫻木)までご連絡下さい。

- 1、対象畜種：牛
- 2、受講料金：28,900円(受講申請時に広島県証紙又は納付書により納付)
- 3、開催場所：県立総合技術研究所畜産技術センター
広島県庄原市七塚町584
- 4、開催期間：平成24年1月30日～2月24日(予定)の1ヶ月間程度
- 5、講師：畜産技術センター、畜産事務所及び畜産課職員
- 6、受講対象者：広島県家畜改良増殖法施行細則第5条の規定を満たし、かつ、家畜人工授精師免許を持つ人工授精師のうち、住所地を所轄する家畜保健衛生所長が推薦する者の中から農林水産局長が選定する。

事業推進課
☎〇八二四一六四一〇七二

**インフル流行に備えて、予防を徹底！
「栄養と休養」、そして「手洗いとうがい」を**

10月に入って、県内の中学校ではインフルエンザとみられる症状で学年閉鎖となり、既に集団感染の兆候がうかがえます。

インフルエンザは、ウイルスの感染によって発症しますので、日頃から手洗いやうがいの励行を徹底しましょう。また、予防注射の接種には副作用に注意し、ワクチン数に限度があることから、病院等で確認しましょう。

■インフルエンザの主な症状

- ①潜伏期間は、1日から5日(平均3日)
- ②多くが38～40度の高熱を伴う(38度以下の場合もある)
- ③咳、鼻汁又は咽頭痛等の気道の炎症に伴う症状に加えて、全身倦怠感がある。
- ④消化器症状(下痢、嘔吐)を伴うこともある。



■感染予防方法

- ①帰宅時などには直ぐに流水と石けんで手を洗い、また、うがいをしましょう。
- ②睡眠をしっかりとって、偏食せずバランスの取れた食事で体力をつけましょう。
- ③咳エチケットを守りましょう。
- ④なるべく人が集まる場所への外出は避けましょう。

■症状を疑う場合

- ①インフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。特に基礎疾患(腎臓疾患、心臓疾患、呼吸器疾患等)を有する方や妊婦、高齢者、乳幼児は合併症を起こしたり、重症化する恐れがありますので注意しましょう。
- ②医療機関を受診する場合は、他の来院者もおられますので、あらかじめ医療機関に電話し、受診方法を確認し行動して下さい。また、受診の際にはマスクを着用して下さい。

総務管理課
☎〇八二四一六四一〇七二

ご覧顶けましたか？ひろらくホームページ

今年7月29日に開設した「ひろらくホームページ」の9月分のアクセス状況は2041件で、454名の訪問数があり、直帰率24.7%、平均閲覧ページ数は4.5ページ、平均滞在時間は190秒、全国のJAサイト中(アナザースタッフ調べ)における平均ページビューは98件中、第4位。平均滞在時間は全国98件中、第3位と好調です。また、閲覧ページは「ひろらくの概要」や「らくのうだより」、東京、広島からのアクセス数が多いとの結果です。引き続き、組合の情報発信機能の充実に向けて、更に内容を充実していきたいと思っております。

ホームページアドレス <http://hiroraku.or.jp>

ひろらく

検索